

令和6年度 鳩山町議会「町民と議員のまちづくりカフェ」報告

主催：鳩山町議会

日時：令和6年 11 月 16日午前 10 時から 12 時まで

場所：泉井交流体験エリア

I 次第

1. 開会（司会進行） 野田まちづくりカフェ PJ 委員長
2. 開会あいさつ 石井徹議長
3. 町の現状説明 関根議員
4. ワールドカフェの説明
5. ワールドカフェ
子育て、高齢者、農業・産業振興、安全・安心なまち、助け合い社会、
空家対策・移住推進、自然・生活環境、その他の 8 項目について、
マンダラチャートを用いて自由に意見交換。
グループチェンジは 1 回。
6. グループ発表
7. 閉会あいさつ 清水副議長

II 概要

昨年に続いて 2 度目のワールドカフェ開催。参加者が自由に話し、参加者同士もつながることができ、参加された方の満足度は高かった。

町民の皆さん 22 人が参加され、議員は 10 人が出席した。

5 テーブルに分かれ、8 つの項目の中から参加者が関心ある項目について意見交換した。議員は各テーブルに 2 人、全員が発言でき、特定の人に発言が偏らないように配慮して進行した。

III まとめ

どのテーブルも和やかに楽しく意見を出し合えた。22 人の参加で、皆さんから貴重な意見を聞くことができた。具体的な提案をしようと参加された方もおられ、特定の方が長く話されることもあり、グループにおける進め方を工夫する必要がある。

前回、希望項目のテーブルに行けず、話したかったことが話せなかったという意見もあり、今回は誰もが何でも話せるように 8 項目の中で自由に話せるようにしたが、項目が多すぎて、話が散漫になり、時間が足りずに不完全燃焼気味に感じた方もおられた。さらに工夫を重ねて、充実した時間を町民の皆さんと共有できるようにしていきたい。

アンケートに関しては、22 人中 20 人の方に協力いただけて、80%の方が「良かった」

た」という評価であったが、問題提起も3件あった。

また参加したいですかの問いには90%の方が「参加したい」と回答された。

40代・50代の参加者は25%。若い世代の参加が望まれる。

Ⅳ 総括

議会として反省会を1月6日に行った。

主な意見は

- ・ワールドカフェ（グループワーク）は、全員が参加でき良い取り組み。町民とのコミュニケーションは大切なこと。
- ・項目が多すぎて、話が散漫になり、不完全燃焼。成果が見えず残念。項目を絞った方が良い。
- ・参加者が次の会に友人・知人を誘ってくる・・・そんな流れができない。議会に対する関心はあまり高くない。
- ・参加して意見を言って、それが町政に反映されていく事が実感できれば、議会への理解が深まり参加者が増えていくのではないか。
- ・特定の発言が長くならないように、進め方の工夫が必要。
- ・カフェとは別に、議会報告会も必要ではないか。
- ・議会として、まとめて町に対して提案できないか。
- ・いろいろな意見があり、議会として取りまとめることは困難。各議員が一般質問等で取り上げていこう。
- ・構成をもっと練る必要がある。
- ・議員が現場に行って、町民の声を聞く機会を作ることも必要。

さらに次回開催に向けて、意義・目的を再確認し、今回の反省を踏まえて話し合いを重ねていきたい。

執行権がない議会ではあるが、町民の声をしっかり受け止め、議会の動き・活動を情報提供・共有し、2元代表制の一翼を担う議会の責務を果たしていきたい。